

会員のみなさんへ

2024年8月

日本森林ボランティア協会事務局

猛烈な暑さです。どうか無理せず、お過ごしください。8月は基本的に協会の活動もお休み。でも月末の安全講習あたりから再開し、9～10月はスタッフ募集がたくさんあります。ご協力をお願いします。

なお事務局も10～18日休みます。急ぎの連絡は事務局長の川田へ。

◇電子会員

7月発送の100号から、機関紙の郵送もやめました。昨年アンケート以来、みなさんの意向確認をしてきましたが、事務局で電子会員と考えた方の中で「申し込んだ覚えはない」というケースもあるようです。郵送を希望していたのに、今回届かなかった方、事務局へ連絡ください。「〇〇さんがそんな話をした」というのも教えてくれたら助かります。

電子会員の申し込みをした方は、原則として機関紙やお知らせの郵送はしません。すべてHPからダウンロードできるようになっており、今回のようなお知らせメールにもファイルを添付しています。

◇夏の安全講習（習熟コース）

ことしの安全講習（習熟コース）は8月31日（土）～9月1日（日）、能勢町のユースホステル玉泉寺で。実習は能勢町の地黄湿地です。

ワークショップ形式で「事故の芽」を探り、どうしたら安全な作業ができるかみんなで考えるトレーニングです。定員30人。申し込み締め切りは21日とします。

今回は他団体の方も受け付けます。関心をお持ちの方がいたら、ぜひお誘いください。協会ホームページの「お知らせ」欄に案内チラシがあります。

◇チェーンソー講習

大径木伐採特別教育の修了証が出せる内容で11月9、10、16日に実施します。労働安全衛生基準の改定で講習時間が増え、3日間のカリキュラムになりました。学科とチェーンソーの扱い、目立てなどの実習は、箕面のとどろみの森倶楽部、伐木実習は妙見山です。お知らせは別添。HPにも掲載します。悪天候で中止する日があった場合に17日を予備日としています。

申し込みは協会事務局へ。

◇見に行こう会

協会の新しい研修会がスタートします。前回もお知らせしましたが、9月16日（祝）「大阪公立大植物園へ木を見に行こう会」です。森林インストラクターの案内付き。ファミリー参加やお友達の参加も大歓迎です。申し込みは9月9日締め切り。

協会の設立30周年に向け、担当理事を決めていろいろな企画が動き出しています。「千の花」「小さな林業」「若者対象の林業体験イベント」…。これまでも案内してきましたが、会員みんなで進める企画です。面白そうと思ったら、手を挙げて参加ください。楽しい活動をみんなで作っていきましょう。問い合わせは事務局へ。

◇スタッフ募集

秋はいろいろあります。参加できるかなと思ったら事務局へ連絡を。少しでも謝礼が出ます。先着順で決まった方に詳細を連絡します。

① 9月7日（土）小学生の森林体験イベント@能勢町・冒険の森 3人

小学3～5年生対象。約30人を伐る人、ロープを引っ張る人、枝を払う人に分けてヒノキ1本を倒して枝払いまでの作業を指導。子どもたちの見守りは学生ボランティアも協力。午前8時半、冒険の森集合、電車の方は8時、能勢電山下駅ピックアップを考えています。

② 10月12日（土）企業の植林体験指導@能勢町地黄 3～4人

チューリッヒ保険CSR（アドプトフォレスト事業）の植樹イベント指導。

詳細は後日。現場は能勢の森活動の集合場所、倉垣橋からすぐです。

③ 10月25日（金）大和ハウスの森づくり@六甲油こぶし 4～5人

今回はササ刈り指導。午前9時、六甲山天覧台駐車場集合

◇忘年間伐は金剛山

今年は金剛山活動地の主催で実施することになりました。宿泊場所などを決め、10月ごろには募集を開始します。お楽しみに。

◇チーム森人再び

このところ森林体験のスタッフ依頼だけでなく、森づくり作業の依頼・相談が増えています。それだけ森林、林業の担い手が足りないのでしょう。協会の作業班「チーム森人」を再結成したいと考えています。ボランティアから一步踏み込んで作業してみたいと思う方、川田へ連絡ください。大径木伐採、刈払いなど修了した特別教育もお伝えいただくと助かります。チェーンソーや刈払い機などを使わない作業もあります。

◇オレンジヘルメット

新しいオレンジヘルメットは3200円です。お手持ちのヘルメット、そろそろ更新時期では。ご希望の方は事務局へ連絡を。

◇チェーンソー譲渡

春から案内してきましたが、能勢の倉庫にあったチェーンソーのうち、エンジンブレーキがあり使用できる3台は、それぞれ会員に譲渡しました。いったん終了します。

◇会費の口座振り込み

申し込みいただくと次回から自動引き落としになり、振り込みの手間が省けます。希望いただいた方に申込書を送っています。事務局へ連絡ください。

NPO法人日本森林ボランティア協会

電話・FAX 06-6376-8255

事務局ボランティアスタッフの在所は月～金、10:00～16:00です。

今年も夏は能勢で安全講習

～ みんなでKYT、救急法は和泉の森で～

2024年7月

日本森林ボランティア協会

安全対策委員会

今年の夏の安全講習（習熟コース）は8月31日（土）～9月1日（日）です。会場はこれまでと同じ能勢町のユースホステル玉泉寺。1泊2日で、しっかり安全作業を確認しましょう。

習熟コースは、森づくり作業の危険を予測し回避する力を磨くトレーニング（KYT）です。活動地の中心メンバー、CSRの指導に関わろうと考えている方、安全対策はこれでいいの？と不安なあなた。楽しい森づくりの第一歩として、ぜひご参加ください。短時間ですが交流会も予定しています。

「実習でいつもの作業をチェック」→「ワークショップで作業を分解」→「なにが危険か分析」→「どうしたら安全か対策を検討」→「実際の作業で振り返り」という流れです。原則として全日程参加でお願いしています。

実習は手のこ作業の基本を確認する内容。チェーンソー講習ではありません。

メインはワークショップなので、台風などでない限り雨天決行。

実習は地黄湿地、ワークショップは玉泉寺です。

参加定員はスタッフ込み30人。申し込みは早めにメールか電話で事務局へお願いします。他団体で活動されているお知り合いもお誘いください。

<集合>

8月31日（日）午前9時半

旧能勢町住民サービスセンター駐車場（国道477号倉垣橋交差点東側すぐ）
乗り合わせで車を減らし、地黄湿地へ移動します。

* 電車の方は能勢電妙見口駅で9時15分ピックアップ。申し込み時にお伝えください。

<宿泊・講習会場>

ユースホステル玉泉寺

能勢町山辺1438 電話072-734-0844

* 国道173号で道の駅「能勢くりの里」2キロ先右側（左側に看板あり）

<準備するもの>

初日のお弁当と飲み物、作業できる服装、いつもの道具、保険証
宿泊の準備（宿に浴衣、歯ブラシ、ヘアドライヤーなどはありません）
普段飲んでいる薬などはお忘れなく
参加費：会員 8千円
 会員以外 1万円（2日分の保険料と事務経費が加わります）

* 交流会の差し入れ大歓迎

<スケジュール>

1日目

午前9時半 住民サービスセンター駐車場集合、オリエンテーション
 乗り合わせで地黄湿地へ移動し伐木実習、昼食
午後1時半 玉泉寺へ行き講習。入浴、夕食挟み午後9時ごろまで
 * 終了後に交流会

2日目

午前9時～正午 玉泉寺で講習
 玉泉寺で昼食
午後 地黄湿地へ移動し伐木実習 午後3時ごろ解散

* 現場の救急法講習は、いずみの森の活動で実施予定です。詳細は決定次第お知らせします。

* チェーンソー講習は、大阪森づくり安全技術・技能推進地域協議会主催で、11月に実施予定。これも近くお知らせします。

<申し込み・問い合わせ>

日本森林ボランティア協会

電話／FAX 06-6376-8255

E-mail mori@npomori.jp

* 安全対策委員会は、活動地世話人を中心に構成。安全講習の企画、事故報告やヒヤリ・ハット事例のとりまとめなど協会の安全対策全般を担当します。毎月の打ち合わせで、いろんな企画を相談しています。関心のある方は、ぜひご参加ください。

チェーンソー使用、伐木作業等安全講習会のお知らせ

令和6年8月1日

NPO 法人 日本森林ボランティア協会

大阪森づくり安全技術・技能地域推進協議会

里山林整備など各種森づくり活動において、ボランティア活動であってもチェーンソーを使用する機会が増えてきていることと思います。しかし、チェーンソーの取扱いを間違えたり、伐木の方法を知らなかったりすると大きな事故につながりかねません。ボランティア活動を楽しく有意義に継続するためにはまずは安全が第一です。当協議会では各種森づくり活動を安全に遂行していただくことを目的として、チェーンソーの正しい取扱いや伐木等の安全作業に関する正しい技術・技能習得を含む安全講習会を開催することになりました。チェーンソーを使っておられる方、これから大いに使おうと思っている方はぜひ参加して下さい。

チェーンソー安全技術・技能習得講習会要領

- 日 時 : 一日目 11月 9日(土) 9時～16時
二日目 11月10日(日) 9時～16時
三日目 11月16日(土) 9時～16時
- 場 所 : 一日目、三日目 箕面とどろみの森管理事務所(箕面市箕面森町)
二日目 能勢妙見山(能勢町野間中 661)
- 集 合 : いずれも 午前8時50分 ・箕面とどろみの森管理事務所 ・妙見山駐車場
- 内 容 : チェーンソー、伐木に関する知識・関係法令及び振動障害に関する知識
チェーンソーの操作、目立て、点検整備などの実習、伐木・枝払い・玉切りなどの実習
伐木時のクサビの使い方やロープワーク実習
- 主 催 : 大阪森づくり安全技術・技能地域推進協議会
- 定 員 : 15名(先着順)
- 持ち物 : 昼食、山作業の出来る服装と靴、手袋、ヘルメット、飲料水、筆記用具
チェーンソーの持ち込み歓迎
- 資格等 : 希望者には「安全衛生特別教育等修了証」を発行します。
ただし、別途2,000円要
- 参加費 : 21,000円
- その他 : 雨天決行
- 主 催 : 大阪森づくり安全技術・技能地域推進協議会
この協議会は下記4団体によって構成されています。(設立 2008年3月)
NPO 法人 里山倶楽部、NPO 法人 とどろみの森クラブ、
NPO 法人 島本森のクラブ、NPO 法人 日本森林ボランティア協会
事務局 〒530-0013 大阪市北区茶屋町2-30
NPO 法人 日本森林ボランティア協会内 担当:山本
TEL & FAX 06-6376-8255

NPO 法人日本森林ボランティア協会主催

『見に行こう会』 日帰り観察会のお誘い



大阪公立大学附属植物園



『見に行こう会』は、日本森林ボランティア協会の活動として、植物や森の観察、林業地の視察等、“見に行きながら学ぶ、そんな企画を継続して行なっていこう”と出来た会です。

今回は、アクセスも良い植物園です。森林インストラクターさんの解説もあり、じっくり木や森を楽しみ、学べることと思います。奮ってご参加ください。

《日 時》2024年9月16日（祝）10：00～14：30

《集合場所》大阪公立大学附属植物園 入り口（大阪府交野市私市2000）

京阪交野線「私市駅」より徒歩6分、JR学研都市線「河内磐船駅」より徒歩20分

《参加費》無料（入園料金は各自でお支払い下さい）

《持ち物》昼食、飲み物、筆記用具、できれば日頃使われている図鑑、歩きやすい服装

《対 象》どなたでも参加可（事前に申し込みは必要です）

《申し込み先》日本森林ボランティア協会に、お名前、連絡先を電話かメールで申し込み下さい。

《締 切》9月9日（月）

<大阪公立大学附属植物園>

1950年に発足。日本産樹木の収集に力を注ぎ、野外で生育可能な300種以上を植栽し、わが国の代表的な11種類の樹林型を復元しています。また、メタセコイアに代表される新第三紀の森林復元も行っています。西日本産の絶滅危惧種の収集にも注力しています。

NPO 法人 日本森林ボランティア協会

大阪市北区茶屋町 2-30

Tel & Fax :06-6367-8255

E-mail :mori@npomori.jp

<http://www.npomori.jp>